

進路だより

2026年 6月 16日

第 9 号

札幌市立八軒東中学校

進路通信



←
進路だより

HP版は

こちらから

『進路のしおり』の見方（続き）

※P51～55は公立高校、私立高校共通の内容です。

※P55、56の「よく聞かれる18の質問」は面接向けのもので、高校選択の際にしっかりと考えておくべきことも多く含まれています。高校進学を希望する人は面接の有無にかかわらず、必ず一度は目を通し、回答を考えてみることを強くお勧めします。

P273～の「Ⅲ 活用編」を利用することも有効です。必ず一度はまとめてみましょう。

※北海道以外の高校を受検（受験）する場合には、受付日や受検日が都道府県ごとに違うので、担任の先生に早めに相談してください。（公立高校の場合、「受検」と書きます。）

P58からは公立高校ごとの特色や課外活動、卒業後の進路、交通機関等が紹介されています。興味のある学校を読み比べてみてください。また、ホームページのアドレスも載っていますので、参考にしてください。

※HPに関しては『進路だより1号』でも紹介した「道内の公立高等学校リンク集」が便利です。

<http://www.hokkaido-c.ed.jp/kouritsu/index.html>

P160からは高等専門学校(高専)の紹介です。5年間の教育で専門技術者を養成する学校で、北海道内には国立4校があります。

P170からは特別支援学校の紹介です。出願資格が多岐にわたります。早めに担任に相談してください。

P202からは、私立高等学校が紹介されています。私立高校は、A日程、B日程の2つのグループに分けられ、A日程から1校、B日程から1校のあわせて2校までの受験が可能です。（私立高校1校のみを1月に受験する「単願受験」なども可能です。 ※高校によっては2月単願の場合もあります。）

重要!

※昨年度の入試は、私立高校の授業料無償化（一部私立高校は多少かかります。）の影響か、私立高校進学者が大きく増えました。しかし北海道の場合、まだまだ公立高等学校への進学希望の方が高い傾向があります。この場合、公立高等学校のことはいろいろと知っていたり、調べてみたりするものの、私立高等学校のことは後回しにされ、あまり考えないまま受験することになってしまう例が見られます。私立高等学校は公立高等学校以上に様々な特色があり、学習点（ランク）などだけによる安易な選択は入学後のミスマッチにつながる可能性が高くなります。例年、公立高等学校が第1志望でも多くの生徒が私立高等学校も受験しています。より良い進路選択のためにも、私立高等学校のこともしっかりと調べ、説明会に参加して欲しいと思います。進路日程の関係上、私立高等学校の選択が先になります。募集要項等の必要な書類の取寄せ準備のため、第5回進路希望調査（11月16日(月)～24日(火)朝までに提出）をもって一度決定してもらいます。

私立高校に関しては、道央圏内中心の掲載です。（一部、胆振管内及び函館ラ・サール高校含む）その他の高校を知りたい場合は『進路だより1号』でも紹介した『北海道私立中学高等学校協会のHP（<http://www.doshigaku.jp/>）』で知りたい高校のHPを見ることができます。このサイトは道内の全日制私立高等学校各校や一部私立通信制高等学校のHPの他に、各高等学校の校納金一覧（昨年度のもの）

・就学支援などの重要な情報を得ることができます。

※資料には出ていませんがP222、223の「札幌山の手高等学校」は全日制以外に昼間定時制も開設しています。

～裏へ～

P 2 5 8からは近年、人気が高まってきている、私立通信制高校の紹介があります。

全日制の私立高校以上に各高校とも様々な特色があります。また、A、B日程とは別に各高校ごとに独自の入試日を設定しています。多くの学校が原則、事前に学校説明会に参加し、面談を受けることが出願条件がとなります。中には最終受験日前に定員に達した場合、当該年度の募集を終了する学校もあります。受験を希望する人は早めの検討が必要です。また、この冊子には紹介されていない学校（第一学院高等学校、ヒューマンキャンパスのぞみ高等学校、N高等学校、S高等学校、R高等学校など）もあるので、インターネットなどで調べてみることも大切です。

<https://www.tsuushinsei-navi.com/search/hokkaido-tohoku/hokkaido/?lp=5> 通信制高校ナビ

※P 2 2 4、2 2 5の「酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校」、
P 2 3 0、2 3 1の「札幌静修高等学校」、P 2 4 4、2 4 5の「小樽双葉高等学校」、
P 2 5 6、2 5 7の「日本航空高等学校 北海道校」以上4校は、全日制課程以外に通信制課程も設置しています。 詳細は各校のHPを見てください。

P 2 6 8からは、職業訓練施設・専修学校の紹介が載っています。将来の希望職種が決定している人には有効な選択肢になるかもしれません。

P 2 7 7～2 8 7には各上級学校の一覧表が載っています。各校の所在地や学科別募集定員などを確認できます。また、進路希望調査などで正式学校名を書く際に参考にしましょう。

この進路のしおりは常に身近のところに置き、有効に活用することを願っています。

～ 進路情報 ～



札幌市教育委員会より以下の案内が来ています。公立高校の受検・進学が視野にある人は、進路希望調査の記入や今後の希望進路検討の上でもぜひ該当するHPを閲覧することをおすすめします。

- 令和9年度(2027年度)公立高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定一覧表、推薦入学者選抜実施校における全日制課程の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表及び 推薦入学者選抜実施校における定時制課程の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表について

閲覧できるホームページ

北海道教育委員庁学校教育局学力向上推進課

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/koukounyuusenn.html>

- 令和9年度(2027年度)札幌市立高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定一覧表、推薦入学者選抜実施校における「入学者の受入れに関する方針等」一覧表について

閲覧できるホームページ

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/>

※6月15日(月)から閲覧可能です。

※高校入試の「年度」は入学する年度で表記します。

※各高等学校の推薦入学者選抜の有無、入学者枠、選抜方法、どのような生徒の入学を望んでいるかや一般入学者選抜の面接・実技などの有無、学力テストの傾斜配点、複数尺度による選抜で重視する項目などを確認することができます。